

つくば市民白書2020 第2回実行委員会 議事録

2019/05/11 13:30~15:30 竹園交流センター

出席者（山本・横井・熊谷・佐藤皓・原田・酒井・野崎・平山・松浦）9名

（寺門・富樫・佐藤良子・後藤・川中）より、欠席の連絡があった。

(1) 実行委員メンバーの確認（5月11日現在14名）（20名以上を目標に更に募っていく。）

(2) 「市民の目でみた つくばの今」つくば市民白書2020について、以下の資料を基に協議した。

*事前に「発行形態のイメージについて」富樫さんより提案あり。（別紙）

*当日「市民白書の目的」「総合運動公園時宜用検証委員会報告書」「赤松弁護士の要旨」の資料が、酒井さんより配布された。

*事務局より、2012年版の参考資料 《原稿依頼と執筆要領》《コラム依頼》《内容の検討》

【意見】

《発行形態》

- ・富樫さんのまとめで良い。
- ・概要版の目的は何か。学会の発表の要旨集とは違う。
- ・主婦感覚を大事にする。
- ・2018では、見開き2ページで完結し、本文は左側、データは右側にとしたが、長いのもあった。
- ・本文は長さ制限なし。

《特集記事》

「総合運動公園事業検証委員会報告書」（2017年4月17日）について、酒井さんより説明があった。

- ・報告書を検討する。2020白書ではこのことを特集記事に入れる。飛ばすわけにはいかない。
- ・「市民参加」のあり方について、タウンミーティングなどの問題についての指摘があった。

⇒「総合運動公園事業検証委員会報告書」を市民白書のホームページに掲載し、それを基に次回の実行委員会で協議することになった。

ホームページ <http://www.tsukuba-hakusho.sakura.ne.jp>

(3) 今後の進め方について

*実行委員会学習会は、（自治体問題研究所理事長）田中重博さんを講師に行く。日程は、6月23日に行われる「茨城県まちづくり学校」で山本さんが講師に（7月7日（日）午後、8月4日（日）で都合を伺う。）白書を作ることを知らせ、実行委員/執筆者を募る機会にもする。

*白書の項目・執筆者の検討 6・7・8月 実行委員会

*執筆者に依頼 原稿締め切り

*中間報告・勉強会 2020年1月

*編集作業

*白書発行 2020年4月

(4) 第3回実行委員会 6月15日（土）10:00~12:00 つくば市市民活動センター
車でおいでの方は南2駐車場を利用して下さい。（駐車料金が無料になります。）